

ビジネス日本語の  
基礎(中級) 4

# 商务日语基 础教程 4

刁鹏鹏 编著



对外经济贸易大学出版社  
University of International Business and Economics Press



# 商务日语基础教程 4

ビジネス日本語の基礎（中級）4

刁鹂鹏 编著

李锋传 主审

对外经济贸易大学出版社

中国·北京

图书在版编目 (CIP) 数据

商务日语基础教程. 4 / 刁鹂鹏编著. —北京: 对外经济贸易大学出版社, 2015

ISBN 978-7-5663-1269-3

I. ①商… II. ①刁… III. ①商务-日语-教材  
IV. ①H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2015) 第 010475 号

© 2015 年 对外经济贸易大学出版社出版发行

版权所有 翻印必究

商务日语基础教程 4  
ビジネス日本語の基礎 (中級) 4

刁鹂鹏 编著

责任编辑: 李丽周洁

---

对外经济贸易大学出版社

北京市朝阳区惠新东街 10 号 邮政编码: 100029

邮购电话: 010-64492338 发行部电话: 010-64492342

网址: <http://www.uibep.com> E-mail: [uibep@126.com](mailto:uibep@126.com)

---

北京华创印务有限公司印装 新华书店北京发行所发行

成品尺寸: 185mm×260mm 11.25 印张 260 千字

2015 年 11 月北京第 1 版 2015 年 11 月第 1 次印刷

---

ISBN 978-7-5663-1269-3

印数: 0 001-2 000 册 定价: 28.00 元 (含光盘)

# 总序

我国加入世贸组织以后，中日之间的经济合作、经贸往来等日趋扩大与频繁。在这种形势下，使得商务日语精读正在成为日语教育的重要内容。《商务日语基础教程》正是顺应了中日经济交流的大好形势，是满足社会主义市场经济需要的“雪中送炭”之作。

《商务日语基础教程》由四册组成，是以商务日语专业的学生为对象而编写的。但是，也适用于以语言、文化、文学等为专业的日语本科生使用，因为他（她）们的专业是日语，所有的基础日语可以说是异曲同工。在学习基础日语、基本知识等的同时，再加入一些商务日语的词汇、知识等，可谓是一举两得，事半功倍，何乐而不为呢！同时本套书也适用于从事日商贸易工作的人员、日资企业的员工及其他相关人员。

本套书编写之前，编者做了大量的调研和知识的积累工作，并严格依据“精读教材”的规范和特点进行编写。较之以往的同类书籍，这套书的针对性更强、特点更突出，因而也更实用。本套书大致有以下三方面特点：

一是语料新颖，应用性强。消除编写“商务日语精读教材”的为难情绪，走前人没有走过的道路。使学习者能够通过练习，灵活运用基本句式和不同的单词的组合，用日语表达出较为丰富的思想、感情。本教材在编写的过程中也注意了对日本国家概况的介绍，在每课课后都能够从日本的社会、文化、制度、经济等角度介绍日本，使学习者能够在学习基础日语、基本知识的同时也能够立体地了解日本。

二是编写理念新颖，针对性强，重点突出。《商务日语基础教程》的编写宗旨是：帮助学习者掌握系统的语法知识、基本词汇（可达一万个以上）、日本人常用的惯用句等。方法是认知主义与行动主义相结合，以行动主义为主。在课文的结构上，可以看出编者的这一理念。四册书中除第一册分为语音学习和基础课文外，其余的三册都是以16课为一个完整的形式体现出来。课后练习包括语法和阅读、单词解释、句型说明等，并且完全适合与N2、N1的考试题型和内容。尽量避免面面俱到的词汇罗列以及事无巨细的句型、用法的解释。这样做的目的就是：尽量把学习者的精力集中到“对课文的研读、领会、模仿”上，进而能够达到脱口而出、说一口流利的日语的目的。

三是内容丰富，知识点全面，信息量大。《商务日语基础教程》为了实现商务日语教学的目标，培养符合市场需求的商务日语人才，语法、词汇专业系统，练习内容的全面到位。既可以导入日语一、二级的学习，又可以介绍商务方面的相关知识。书中的主课文部分主要来源于日本的报纸、杂志，内容丰富、新颖，形式多种多样。尤其是书中选取的时事性评论文章，可以拓宽读者的视野，为读者提供阅读时事的平台。N2、N1考试

所需的语法、词汇和语言点涵盖其中，内容丰富。

《商务日语基础教程》的主编蒋云斗、唐向红、王润芳、刁鹂鹏，长期从事商务日语教学工作，具有丰富的经验。这套书是各位老师在对学习者的需求与特点充分了解下，在实际教学中长期积累的硕果。我衷心地期待他们再接再厉，为商务日语教育编写出更多、更好的书。

李锋传

2015年1月

# 前 言

如今，单纯的日语语言学习已满足不了日语学习者的要求，因为中日两国的经济交往已成为两国共同发展的必然选择。为此，商务日语学习的重要性日趋明朗化。进一步说，其实中日各种活动的交流与往来，可以说始于商务也不为过。因为从初次见面的介绍，到进一步的沟通与拜访洽谈等，无不需要一系列规范的商务日语学习过程。那么，编写《商务日语基础教程4》的目的可见一斑。

还有，商务日语的学习并不局限于单纯的商谈与谈判，而是要学习日语与日本文化相互融通的一种综合表现的东西。因此，本书旨在学习商务日语内蕴，通过每一课的编写，使广大日语学习者能够了解所谓光鲜亮丽的商务背后所必备的专业知识，它既包括跨文化交流的语言学知识，又有透过他人有效完成活动的管理学知识，等等，从而使商务学习效果达到最佳境界。

本书使用对象是在商务世界中要使用日语的人们，而且，需要这些学习者已经结束日语初级水平的学习，并已经达到日语能力考试2级的程度。本书由16课构成。每课由「本文」(课文)、「言葉」(词汇)、「解説と例文」(解说与例句)、「練習問題」(练习题)「参考答案」(参考答案)组成。值得一提的是，「練習問題」(练习题)涵盖内容比较广，是语言、社会文化以及商务的一种交叉学科的综合学习过程。其中，「コミュニケーションスキル」介绍了日本商务具有代表性的独特常识，以飨读者。

通过《商务日语基础教程1-3》的学习，承接本书《商务日语基础教程4》的系统学习后，相信会一步步地为提高自身商务日语知识的整体水平打下坚实的基础。全部学完这一系列书籍，既了解了日本商务的基础知识，又掌握了大量的商务日语专用词汇，可以胜任一般的日语商务交谈与写作，为今后的高级商务日语学习提供了良性保障。

但由于本人才疏学浅、时间有限，恐有疏漏或不当之处，切望批评赐教。

编者于中国大连  
2015年1月10日

# 目 录

第1課	具象以前	1
第2課	含蓄について	9
第3課	指導者の叡智	21
第4課	笑いについて	31
第5課	どうも	39
第6課	ランチに男女差	47
第7課	バラ色老後のためのロードマップづくり	55
第8課	子供たちの「遠回り」見守るだけの私	63
第9課	「孫はかわいい」が社会のためになる	73
第10課	「明日のお客」つかめ	83
第11課	日本アニメ制作の新スタイル	93
第12課	「クール・ジャパン」のコンテンツ産業	103
第13課	電子書籍は本当に魅力的？	113
第14課	回転ずし「変身」	125
第15課	カレログ	137
第16課	運と成功を呼び込む条件	149
言葉索引		159
解答		169
词性说明		171

# 第1課

## 具象以前

湯川秀樹

人生の最も大きな喜びの一つは、年来の希望が実現したとき、長年の努力が実を結んだときに得られる。わたしのような研究者にとっては、長い間、心の中で暖めていた着想・構想が、一つの具体的な理論体系の形にまとまったとき、そして、それから出てくる結論が実験によって確証されたときに、最も大きな生きがいを感じられる。しかし、そういう瞬間は、わたしたちの長い研究生活の間に、ごくまれにしか訪れない。わたしたちの人生のほとんど全部は、同じような事の繰り返し、同じ平面の上での行きつ戻りつのために費やされてしまう。日々の努力によって、相当前進したつもりになっていても、振り返ってみると、結局、同じ平面の上の少し離れた所に来ているにすぎないことを、あまりにもしばしば発見する。一つの段階からもう一つ上の段階に跳び上がれるのは、それこそ天の羽衣が来てなでるほどに、まれな事である。

そんなら人生の大半は、小さく言えばその人の個人としての進歩・飛躍、大きく言えば人類の進歩・飛躍とは無関係な、エネルギーの消費に終始しているのであろうか。決してそうではないように思われる。むしろむだに終わってしまったように見える努力の繰り返しのほうが、たまにしか訪れない決定的瞬間より、ずっと深い大きな意味を持つ場合があるのではないか。ずっと若いころの私は、「百日の苦労は一日の成功のためにある。」という考えに傾いていた。近年のわたしの考え方は、年とともにそれとは反対の方向に傾いてきた。それに伴って、真理の探求の道を歩いた多くの科学者に対するわたしの評価も、昔と今とでずいぶん違ってきた。

ある科学者が画期的な発見をするとか、基本的に新しい着想から出発した、ある学説を提唱するとかした場合、わたしたちはもちろん、その学者を高く評価する。一言にして言えば、科学者をその業績によって評価する。それは確かに公正な態度である。どんなにその学者が苦心さんたんしたにせよ、そこから独創的な業績が生まれなかったら、多くの場合、わたしたちはその人の価値を認める正当な理由をもちえないであろう。それはそうに違いない。しかし、同時にそれは、外から見たときの、やや離れて見たときの評価でもある。

ところで、わたしたちは、自分以外の学者の大多数が、どういう苦労をしているか、何に苦労しているかを知らない。自分の身近の少数の学者について、あるいは遠くにいる学者がある大きな成功を収めた場合についてだけ、それらの人々の苦心を知らさ



れたり、関心をもったりするのである。一人の人間の能力はきわめて限られている。自分以外の多数の人たちの苦勞にいちいち関心をもっていたのでは、自分自身が失われてしまうであろう。それもそのとおりである。

しかし、それにもかかわらず、わたしは近來、外から見て、離れて見て、ある人の評価をするだけではいけないということ、ますます強く感じるようになってきた。ある人が何のために努力しているか、何を苦勞しているかという面を、もっと重要視しなければならないと思うようになってきた。天の羽衣が来てなでるという幸運はめったに来ない。一度もそういう幸運に恵まれずに一生を終わる人のほうがずっと多いであろう。しかし、だからと言って、そういう人の人生は無意味であったとは限らない。他人は知らなくても、その人自身は、何かについて苦心をし続けていたかもしれない。その「何か」が重要なことであったかもしれない。「どんなふうに」苦心したかが重要であったかもしれない。

絵をかく人は、絵になる以前のイメージを、自分の中で暖め育ててきたであろう。彫刻家は素材を前にして、まだ現実化されない理想的な形態を思い浮かべているであろう。科学者の研究が一応完結するまでに、一編の論文となるまでに、どんなに長い間、生みの苦しみを続けてきたのか。ついに絵にならない場合、ついに彫刻が完成しない場合、論文が出版されない場合、それがどんなに多いか。外から離れて見る者には分らない。客観化されていない。いわば、それは具象以前の世界である。こんとんからある明確な形態をもった物が生まれるより以前の世界、生まれようとしている世界である。その人自身にとって、また深い関心をもって、その人の世界を知ろうとする人にとって、それは無意味な世界ではない。

科学文明の發達の結果として、情報伝達の方法が急激に変化してきた。新聞・ラジオ・テレビなどを通じて、わたしたちに与えられる情報が、ますます重要となり、わたしたちに圧倒的な影響を及ぼすようになってきた。それは、一方では、遠く離れた所で起こったできごと、自分と直接関係のない人々を、身近に感じさせる作用をもっている。他方ではしかし、情報を受け取る個人の特殊性を超えて、あらかじめ選択された情報を、万人に同じように与える作用をももっている。それはすでに具象化されたものの中からの選択である。具象以前の世界は、初めから問題になっていない。

情報伝達だけではない。人間の頭腦の機能の一部までも、機械が受け持ってくれるようになってきた。しかし、そういう機械もまた、すでに具象化された知識を適当な記号の形に変えたときにだけ、質問として受け入れてくれるのである。そして、その機会が与えてくれる答えもまた、具象化された知識に関するものだけである。

人間は具象以前の世界を内蔵している。そして、そこから何か具象化されたものを取り出そうとする。科学も芸術も、そういう努力の表れである。いわば、こんとんに目鼻をつけようとする努力である。人生の意義の少なくとも一つは、ここで見いださうのではなかろうか。

「中学校国語」学校図書

## 言葉

具象化（ぐしょう）①	[名]	具象化。形象
まとまる（纏まる）①	[自五]	集中。成立
着想（ちゃくそう）①	[名]	构思。立意
構想（こうそう）①	[名]	构想。设想
行きつ戻りつ（ゆきつもどりつ）①-③	[連]	往返
天の羽衣が来てなでる（あまのはごろもがきてなでる）		比喻少有的机会
終始する（しゅうしする）①	[名・自サ]	始终
画期的（かっきてき）①	[形動]	划时代的
苦心さんたん（くしんさんたん）②	[名]	煞费苦心
重要視する（じゅうようしする）③	[名・他サ]	重视
成功を収める（せいこうをおさめる）①-③	[慣]	取得成功
彫刻家（ちょうこくか）①	[名]	雕刻家
こんとん（混沌・渾沌）①	[名]	混沌
身近（みぢか）①	[名・形動]	身边
頭脳（ずのう）①	[名]	头脑
内蔵（ないぞう）①	[名]	蕴藏
目鼻をつける（めはなをつける）①-②	[慣]	把事情搞出头绪

## 解説と例文

1. ごくまれにしか訪れない。

(极少造访)

極（ごく）

副词。表示非常，极；至，最，顶。

① 極ないしょの話。

(非常私密的话。)

② 極上等の品。

(最高级品。)

2. 一言にして言えば、科学者をその業績によって評価する。

(一言以蔽之，就是用工作业绩来评价科学家。)

一言にして言えば

一句话；总而言之；一言以蔽之；简言之。

① 彼はいくつかのホテルを持っている。一言にして言えば彼は億万長者である。

(他拥有好几家宾馆。总而言之，他是个亿万富翁。)

- ② 公益質屋の特色は、一言にしていえば、利子が安いことである。  
(总而言之，公益当铺的特色是低利息。)

3. どんなにその学者が苦心さんたんしたにせよ、そこから独創的な業績が生まれなかったら、多くの場合、わたしたちはその人の価値を認める正当な理由をもちえないであろう。

(不管一位学者多么煞费苦心，若是没有取得独创性的业绩，我们往往没有正当的理由去承认他的价值。)

にせよ

即使……，即便……，尽管……。

- ① いくら体が丈夫であるにせよ、そんなに働いたら病気になりますよ。  
(无论身体多么结实，如果那么干的话，是要生病的。)
- ② 上司に命令されてやったことであるにせよ、責任は君にもある。  
(即使是上司命令你干的，你也有责任。)

4. 人間は具象以前の世界を内蔵している。そして、そこから何か具象化されたものを取り出そうとする。いわば、こんとんに目鼻をつけようとする努力である。人生の意義の少なくとも一つは、ここで見いだしうるのではなかろうか。

(人类潜藏着具象以前的世界，并欲将从中提取某些具体化的事物。换言之，就是在迷惘中整理出些许头绪的一种付出。在此我们可以发现人生起码的一条意义吧。)

いわば

说起来，譬如说；如人所说；换言之。

- ① 彼は、言わば業界の救世主だ。  
(他就是我们行业的救世主。)
- ② この小説は、いわば現代の源氏物語とでもいったような作品だ。  
(这部小说可以说是现代版源氏物语。)

5. N(なの)ではなかろうか

Adj/V ではなかろうか

是不是……呢。

- ① そんなことをしたら蛇足を加えることになってしまうのではなかろうか。  
(那样做岂不是画蛇添足?)
- ② あの山の斜面にうごめいているのはヒツジの群れではなかろうか。  
(那山坡上蠕动着的是不是羊群吗?)

## 内容質問

1. 「昔と今ではずいぶん違ってきた」とありますが、何がどのように違ってきたのですか。
2. 「具象以前の世界」を作者は重要なものだと言われていますが、それはなぜですか。
3. 情報伝達の機械としてコンピュータなどは人間にとってどういうものかを具体的に述べなさい。

## 練習問題

1. ABCDの中から最も適当なものを一つ選んで、次の文の\_\_\_\_\_に入れなさい。
  - ① 今回発売の切手の絵は「植物\_\_\_\_\_」の3回目にあたります。  
A スタイル      B モデル      C シリーズ      D イメージ
  - ② ご期待に\_\_\_\_\_よう、全力を尽くしてがんばります。  
A あう      B こう      C そう      D とう
  - ③ 頬を、\_\_\_\_\_、恥ずかしそうに私が差し出したプレゼントをもらっていった。  
A 燃え      B 染め      C 高め      D 強め
  - ④ 早く来すぎたので、喫茶店で時間を\_\_\_\_\_。  
A 費やした      B つぶした      C かけた      D 使い果たした
  - ⑤ 時間がないので、要点だけ\_\_\_\_\_言います。  
A 取り立てて      B より分けて  
C 選びとって      D かいつまんで
2. ABCDの中から最も適当なものを一つ選んで、次の文の\_\_\_\_\_に入れなさい。
  - ① 天候に\_\_\_\_\_あすは遠足に行きます。  
A かかわらず      B よると      C よれば      D かかわり
  - ② 任務\_\_\_\_\_あの南極で長い冬を越すのは大変なことだろう。  
A といえば      B とばかりに      C とはいえ      D ともなく
  - ③ こんなにみごとな絵が、芸術\_\_\_\_\_。  
A とはいえないだろう      B であってなんだろう  
C でなくてなんだろう      D といったらないだろう
  - ④ あの子はいったん遊びに出たが\_\_\_\_\_、暗くなるまでもどってこない。  
A 終わり      B 始末      C しまい      D 最後
  - ⑤ 事実を言おうか言うまいかと、廊下を\_\_\_\_\_考えた。  
A 行くも戻るも      B 行きつ戻りつ  
C 行くやら戻るやら      D 行くなり戻るなり

## 読解

われわれは、よく、「体が覚えている」とか「手が覚えている」という言い方をすることがある。

意識的にもものを考えるときには、「頭を使う」という言い方をするように、頭、脳を使って考えるが、人の心の働きには、脳の活動だけで説明しきることのできないものがたくさんある。(a)

文字は手で覚えるというのも、よく言われることだ。子供の頃、文字を覚えるのに、同じ字を何回も書かされたという覚えは、( ① ) だろう。(b)

そうして覚えた字は、忘れていても、書いてみると思い出せることがある。思い出してから書くのではなく、書くことによって思い出すということが起こるのだ。(c)

例えば、人が書いた漢字を見て、間違っているような気がするのに、何処がどういうふうに間違っていると、はっきり指摘できないことがあったとする。そんなとき、②たいていの人は、その文字を紙に書いてみようとするのではなかろうか。(d)

手がちゃんと覚えていたり、頭で考えなくても正しい字が書け、人の書いた字と比べて、「あっ、ここが違う」と指摘できたりする。( ③ )、妙に意識してしまうと、いつもは自然に書ける字が、かえって書けなくなり、思い出せなくなる時がある。

「無意識という不思議な世界」 匠英一 河出書房新社

① ( ① ) に入る適当なものを選びなさい。

A 誰しもあること

B 誰しもないこと

C 誰かに分かること

D 誰にもあることではない

② 「たいていの人は、その文字を紙に書いてみようとする」とはどうしてか。

A 文字を覚えるのに、何回も書かなければ覚えられないから。

B 人の文字より、自分の文字が自然できれいだから。

C 書くことによって、正しい字を思い出すことがあるから。

D 人が書いた字と比べて、自分の字の正しさを指摘したいから

③ ③に入る適当な言葉を選びなさい。

A その結果

B その上

C さらに

D 逆に

④ 次の文は (a) ~ (d) のどこには入るか。

例えば、記憶喪失になって、自分の名前や過去を忘れた人でも、車の運転は覚えていることがある。

A (a)

B (b)

C (c)

D (d)

## コミュニケーションスキル

## 仕事中の3つの「ボンヤリ」に対応

「仕事が進まない日」にも、さまざまなタイプがあります。疲れている日（「映画のレイトショーなんて行くんじゃない」）、集中できない日（「恋人との関係が破綻寸前で、仕事どころじゃない」）、やる気の出ない日（「月次報告書は来週でもいいかな...」）。そして、何となく頭がシャキっとしない日、というのがあります。

頭にモヤがかかったような感じがして、コンピュータの画面をボーッと眺めていたという経験はありませんか？ 私たちを襲うこの「ボンヤリ」、原因は明らかでなくても、放っておくと生産性にダメージを与える可能性があります。

「今日はダメだ」とあきらめて、勤務時間をすべて Facebook に費やす必要はありません。「ボンヤリ」の重症度に応じた対応策を使えば、回復とまではいなくても、1日を「まったくのダメ日」にしないで済みます。そのために以下の方法を試してみましょう。

## ■レベル1：何となくボンヤリしている

症状：考えがまとまらず、行動がノロノロしている。気が付くと書類の同じ場所を5分ぐらい見つめているのに、何の情報も頭に入ってこない。

## ● 基本的なことから始めてみる

コーヒーとビタミンたっぷりの食品を摂取し、軽い散歩をして血流を促します。アップテンポの音楽を聞くのも良いでしょう。「ボンヤリ」が軽症の場合は、このような方法で素早く解消させることができるかもしれません。

## ● 同僚の力を借りる

自分よりも頭の中がクリアになっている人と話すことで、頭のモヤが取れる場合もあります。「ブレインストーミング」と称して、同僚とアイデアを出し合ってみましょう。そもそもブレインストーミングというのは、奇抜な考えをぶつけるための時間ですから、ボンヤリとした頭から突拍子もない独創的な構想が浮かび、後日にそれが実用的な形となって生かされる場合もあります。

あるいは、同僚に特定のプロジェクトの計画を話してみましょう。ボンヤリ頭では見逃してしまうような明らかな問題点を、頭の中がクリアになっている同僚が指摘してくれるかもしれません。

## ■レベル2：かなりボンヤリしている

症状：1つのタスクに集中できない。頭を使った仕事に抵抗を感じる。冷蔵庫に入れたはずのランチがデスクの引き出しに入っていたり、冷蔵庫の中でホチキスを発見したりする。

## ● 1日の予定を決める

自分の頭が「仕事モード」になっていないと気付いたら、「これから1時間はメール

への返信タイム」、「昼食後の30分はプレゼンの準備」など、今日のスケジュールをきっちりと立てます。いつ何をするのか決めることで、「ボンヤリ」が生産性に入り込む隙を与えないようにします。

- 景色を変えてみる

ノートパソコンを使っていて、上司も物分かりがいいという場合は、作業環境を変えてみるのも良いでしょう。「気分転換に上階の窓際席で作業したい」と申し出てみたり、近所のコーヒーショップに移動したりしてみましょ。毎日使える方法ではありませんが、景色を変えてみることで頭の中がスッキリすることもあります。

- レベル3：ボンヤリしていることにも気付かないくらいボンヤリしている

症状：ペンを逆さに持ったりして、同僚から好奇の目で見られる。長い時間を空想の世界で過ごしていて、栄養ドリンクを2缶飲んでも何の効果も見られない。つまり、「今日は何の成果も出せない」と思われる状態。

- 単調なタスクをこなす

仕事モード全開の時にも、手をつけるのが嫌なタスクというのがあります。多くは頭を使わない繰り返作業で、毎月のマーケティング分析用の数値チェックや、果てしなく続く「見込み客リスト」から連絡先を見つける、といったものです。普段は面倒に感じて、こんなボンヤリとした日にはぴったりの作業です。重要なタスクは明日に回して、「今日は単調な作業を片付ける1日」と気持ちを切り替えましょ。

- 他の人に仕事を任せる

ミーティングがある場合、週の終わりまで延期して、スッキリとした頭で臨みたいと思うかもしれません。それも良い考えですが、他にも対応策はあります。事前に参加者にテーマを伝えておき、ミーティングは、アイデアや提案、問題を提起するディスカッションの場にすると知らせます。この形式であれば、自分のまとまりのない考えではなく、他の人の意見に注意を向けることができます。

次に、ミーティングの議事録を取ってもらうスタッフを決めます。話し合った内容の記録があれば、頭の中がクリアになった時に見直すことで、重要な問題に対処したり、さらに検討したいアイデアを選択したりして、次のステップに進めるようになります。これならミーティング中にボンヤリとしていても気付かれません。

頭がボンヤリとしているからと言って、1日がすべてムダになるとは限りません。賢い戦略を使って今日出来る仕事をこなしておけば、翌朝はもっと重要なタスクに集中することができますよ。

## 第2課

### 含蓄について

谷崎潤一郎

最初に一つの例を引いて申し上げますが、数年前に、ある時私は、日本文学を研究している二、三のロシア人と会食したことがありました。その時の席上での話に、近ごろロシアで、わたしの「愛すればこそ」という戯曲を翻訳している者があるが、第一に標題の訳し方に困っている。と申すのは、「愛すればこそ」は、一体だれが愛するのであろうか、「わたし」が「愛すればこそ」なのか、「彼女」がなのか、あるいは「世間一般の人」がなのか、要するに、主格をだれにしてよいか明瞭でない、というのでありました。そこでわたしがこたえましたのに、「愛すればこそ」の主格は、この戯曲の筋から言えば、「わたし」とするのが正しいかもしれない。だから、仏訳の標題には、「わたし」という字が入れてある。しかし、ほんとうのことを言うと、「わたし」と限定してしまつては少しく意味がせばめられる。「わたし」ではあるけれども、同時に「彼女」であつてもよいし、「世間一般の人」でも、その他の何びとであつてもよい。それだけの幅と抽象的な感じとを持たせるために、この句には主格を置かないのである。それが日本文の特徴であつて、あいまいといへばあいまいだけれども、具体的である半面に一般性を含み、ある特定な物事に関して言われたことばが、そのまま、格言やことわざのような広さと重みと深みとを持つ。それゆゑ、できるならば、ロシア語に訳すのにも主格を入れないほうがよいと、そう申したのでありました。

日本文におけるこういう特徴は、漢文にも見られるのでありまして、漢詩を例に引きますと、もっとこのことがはっきりするのであります。

床前月光を看る。疑ふらくはこれ地上の霜かと。

頭を挙げて山月を望み、頭を低れて故郷を思ふ。

これは李白の「静夜思」と題する五言絶句であります。この詩には、なにか永遠な美しさがあります。ごらんのとおり、述べてある事柄はいたって簡単でありまして、「自分の寝台の前に月が照っている。その光が白くさえて霜のように見える。自分は頭をあげて山上の月影を望み、頭をたれて遠いふるさとのことを思う。」というだけのことにはすぎませんけれども、そうしてこれは、いまから千年以上も前の「静夜の思い」でありますけれども、今日われわれが読みましても、床前の月光、霜のような地上の



白さ、山の上の高い空にかかった月、その月影の下にうなだれて思いを故郷にはせている人のありさまが、不思議にありありと浮かぶのであります。また、現に自分がその青白い月光を浴びつつ郷愁にふけっているかのごとき感慨を催し、李白と同じ境涯に引き入れられます。で、かくのごとくこの詩が悠久な生命を持ち、いつの時代にも万人の胸に訴える魅力を持っておりますのは、いろいろの条件によるのであります。一つは主格が入れてないこと、もう一つはテンスが明瞭に示してないこと、この二個条が大いに関係しているのであります。

これが西洋の詩でありましたならば、「床前月光を看る」者は作者自身なのでありますから、当然、「わたしは」という代名詞が置かれるのでありましょう。また、「床」や「頭」や「故郷」という語の上にも、「わたしの」というような断り書きがつくのでありましょう。それから、「看る」「疑ふ」「望む」「思ふ」などの動詞は、おそらく過去の形をとるのでありましょう。するとこの詩は、ある晩、あるひとりの人の見たことや感じたことにたことに限られてしまって、とうていこれだけの魅力を持つことはできないのであります。

李白の詩について、もう一つ注意すべきことは、この詩の中には、月明に対して遠い故郷をあこがれる気持ち、一種の哀愁がこもっておりますが、作者は「故郷を思ふ」といっているだけで、「さみしい」とも、「恋しい」とも、「うら悲しい」とも、そういう文字を一つも使っておりません。かくのごとく、ある感情を直接にそれと言わないで表現することが、昔の詩人や文人のたしなみになっていたのでありまして、あえて李白に限ったことではありませんけれども、わけてもこの詩の場合などは、文字の表になんとも言っていないところに沈痛な味わいがあるのでありまして、多少なりとも哀傷的なことばが使ってもありましたら、必ずあさはかなものになります。なお、このことは、俳優の演技を例に引きますとよくわかるのであります。ほんとうに芸のじょうずな俳優は、喜怒哀楽の感情を表わしますのに、あまりおおげさな所作や感情をしないものであります。かれらは、大いなる精神的苦痛とか、激しい心の動揺とかを示そうとする時は、反対に芸をうちわに引き締め、七、八分どおりの表現にとどめる。これは、そのほうが舞台の上の効果が多く、見物の胸に訴える力が強いからでありまして、名優といわれる者は皆、其のこつを知っておりますが、へたな俳優になればなるほど、顔をゆがめたり、身をもがいたり、大声を立ててわめいたりして、そうぞうしい所作を演ずるのであります。

こういう見地から現代の若い人たちの文章を見ますと、あらゆる点で言いすぎ、書きすぎ、しゃべりすぎていることを痛切に感じるのであります。とりわけ目に付くのは、むだな形容詞や副詞が多いことでもあります。今わたしは、ある婦人雑誌を座右に取り寄せ、試みに投書家諸氏の告白録や実話の書き方を調べてみまして、その、あまりにもことばの乱費がはなはだしいのに驚いているのであります。

何事も忍びに忍んで病苦と戦いながらよく耐えてきた母も、ついに実家へ帰らねばならぬ日が来た。学校から帰って、家の中に母のいないことを知ると、私は暗い暗い気持ちに沈んでいった。父は「実家へ行ったがすぐ帰って来る。」と言ったけれど、わ